



2023年6月30日

各位



オンサイトPPAモデルを活用した太陽光発電設備を資金用途とする融資契約について

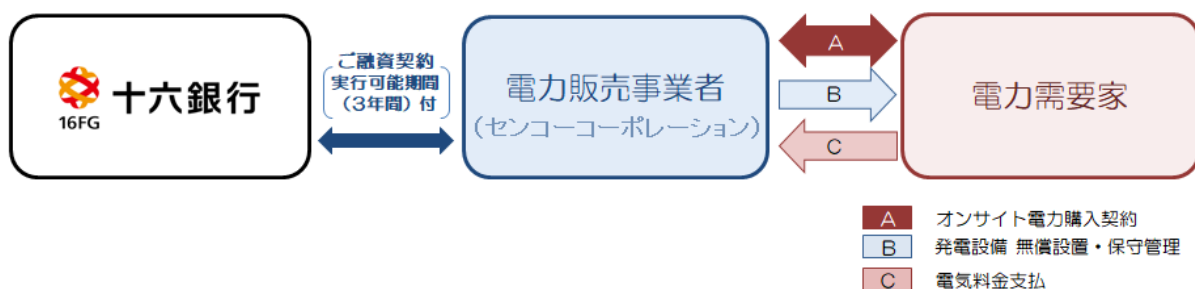
株式会社十六銀行（頭取 石黒 明秀、以下「当行」といいます。）は、株式会社センコーコーポレーション（代表取締役社長 太田 和人、以下「センコーコーポレーション」といいます。）との間でオンサイトPPAモデル（以下「本モデル」といいます。）を活用した太陽光発電設備を資金用途とする融資契約（以下「本契約」といいます。）を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 融資契約概要

- 【形態】 実行可能期間付証書貸付
- 【金額】 5億円
- 【資金用途】 オンサイトPPAモデルを活用した太陽光発電設備
- 【期間】 20年（うち、実行可能期間3年間）

<スキーム図>



本契約は、電力需要家へのアプローチから発電設備設置までの期間に対応する実行可能期間（3年間）を設けており、電力販売事業者のセンコーコーポレーションとしては、①発電設備設置のために必要な資金をタイムリーに調達できる、②電力需要家とのオンサイト電力購入契約期間（20年間）内にお借入れの総額を完済可能な返済スケジュールを組むことができる等のメリットがあります。また、電力需要家としては、①発電設備の設置に伴う初期投資やメンテナンス・管理費用が不要となる、②市場価格よりも安価な調達が可能となる等のメリットがあります。

＜オンサイトPPAモデルとは＞

Power Purchase Agreement（電力購入契約）の略。

電力需要家の保有する施設（屋根・敷地など）に電力販売事業者が無償で発電設備を設置し、発電した電気については電力需要家が自家消費することにより、投資コストなく、CO₂排出のないクリーンエネルギーを利用可能とする仕組み。

なお、発電した電気料金には「再生可能エネルギー発電促進賦課金」等の付加がなく、契約期間中の単価も変わらない（原油価格変動等の影響を受けない）ため、市場価格比割安かつ安定的な調達が可能。

本モデルを活用した太陽光発電設備を資金使途とする融資契約の締結は、当行として初の取組みとなります。

本モデルは、再生可能エネルギーの活用により、電気料金の低減をはかりつつ脱炭素社会の実現に貢献できる取組みであり、当行は今後も地域企業の脱炭素支援に取り組んでまいります。

＜融資先の概要＞

| | | | |
|------|---|-----|---------------|
| 企業名 | 株式会社センコーコーポレーション | 代表者 | 代表取締役社長 太田 和人 |
| 所在地 | 三重県四日市市北浜町8番16号 | 創業 | 1963年5月 |
| 事業概要 | 2014年より開始した再生可能エネルギー発電事業が売上高の95%以上を占める。脱炭素機運が高まるなか、地球環境の保全を自社の社会的使命と捉えつつ、FIT制度に依存しない再生可能エネルギーの普及に努めている。 | | |

以 上

【本件ご照会先：経営企画部 広報・IR室 TEL 058-266-2511】